

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期のあり方についての方針や指針を文書化していない。	入居時や利用開始時には利用者、家族の意見を十分に聞き方向性をしっかり把握していく。	契約書に文書化して家族の同意を得る。	1ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画書が作られていないので担当スタッフの意見や家族の意見が反映されていない。	ケアマネ1人が一方的に作成した介護計画書だけではなく、スタッフ全員の意見や家族の要望も取り入れて介護計画書を作る。	スタッフの意見が取り入れやすい環境づくりやミーティングの場の工夫を行う。	1ヶ月
3	10	建物のまわりの碎石が浮いてきており、日常の散歩や緊急時の車椅子での避難等を安全に行うことが困難である。	利用者が重度化し、大半が車椅子対応となっているので車椅子でも迅速な避難ができるように早急に対処する。	日常の散歩や緊急時の避難等に車椅子移動が、スムーズにできるように、早急に必要な分だけでも舗装し、安全に努めたい。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。